



気まぐれ魔王さま、

きまぐれまおうさま きまじめまほうしょうじょを よめにする ヽ

生真面目
魔法少女を

嫁にする。3

R18

Adult only

夜な夜な人知れず魔物退治をしていた魔法少女。
着ている衣装を減らすことで強い魔力を使えるため、
恥ずかしい思いをしながらも人間界のために頑張っていた。

そんな魔法少女のことを気に入り、
「嫁に來い」と求婚した魔界の魔王さま。

人間界の平穩を守るためにと、
戸惑いながらも婚姻を受け容れた魔法少女。

婚約成立と同時にえっちも済ませ、
人間界の両親に挨拶も済ませ、
なんだかんだ順調に
婚約ライフ&いちゃらぶ路線を進んでいく二人。

人間界の魔法少女と、魔界の魔王さま。

異界間遠距離恋愛状態が続くなか、
今度は結婚準備のため、
魔法少女は再び魔界へ向かう。

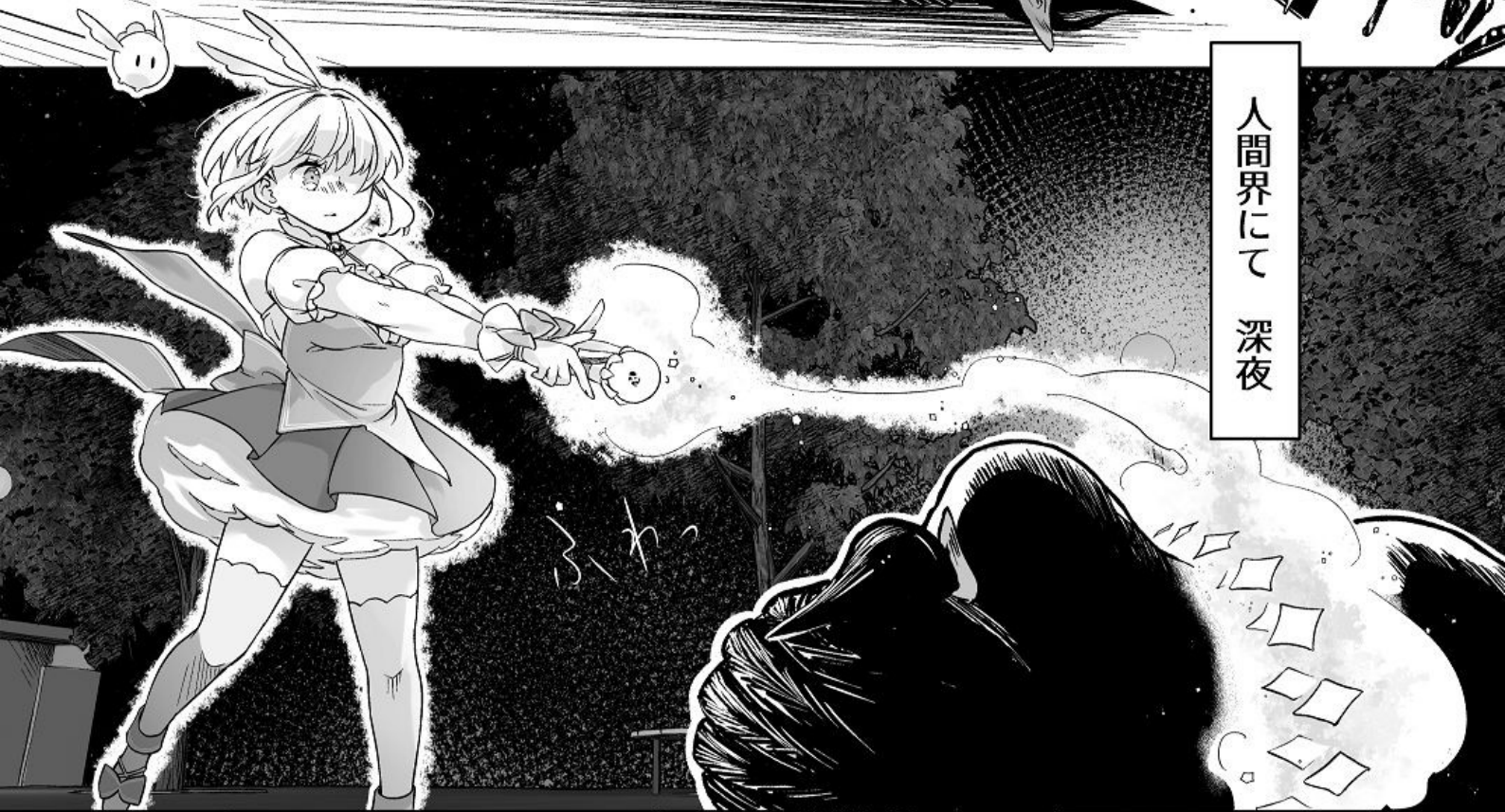
気まぐれ魔王さま、 生真面目 魔法少女を 嫁にする。3

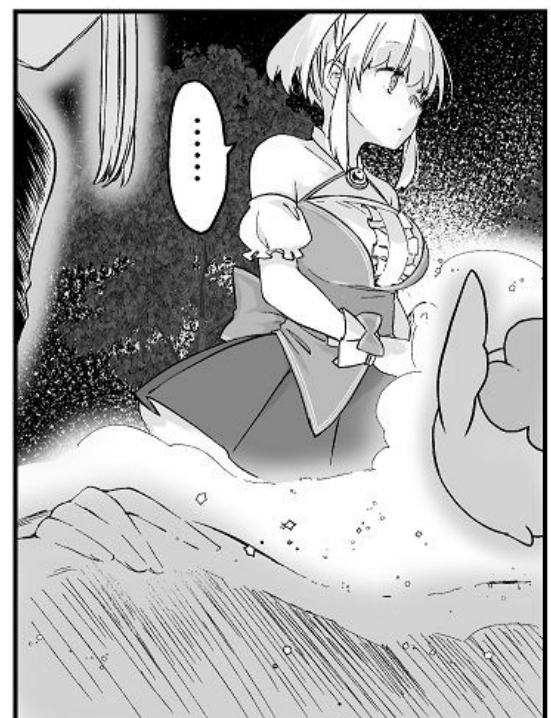
きまぐれまおうさま きまじめまほうしょうじょを よめにする ヽ
青色観測所/中原水芋

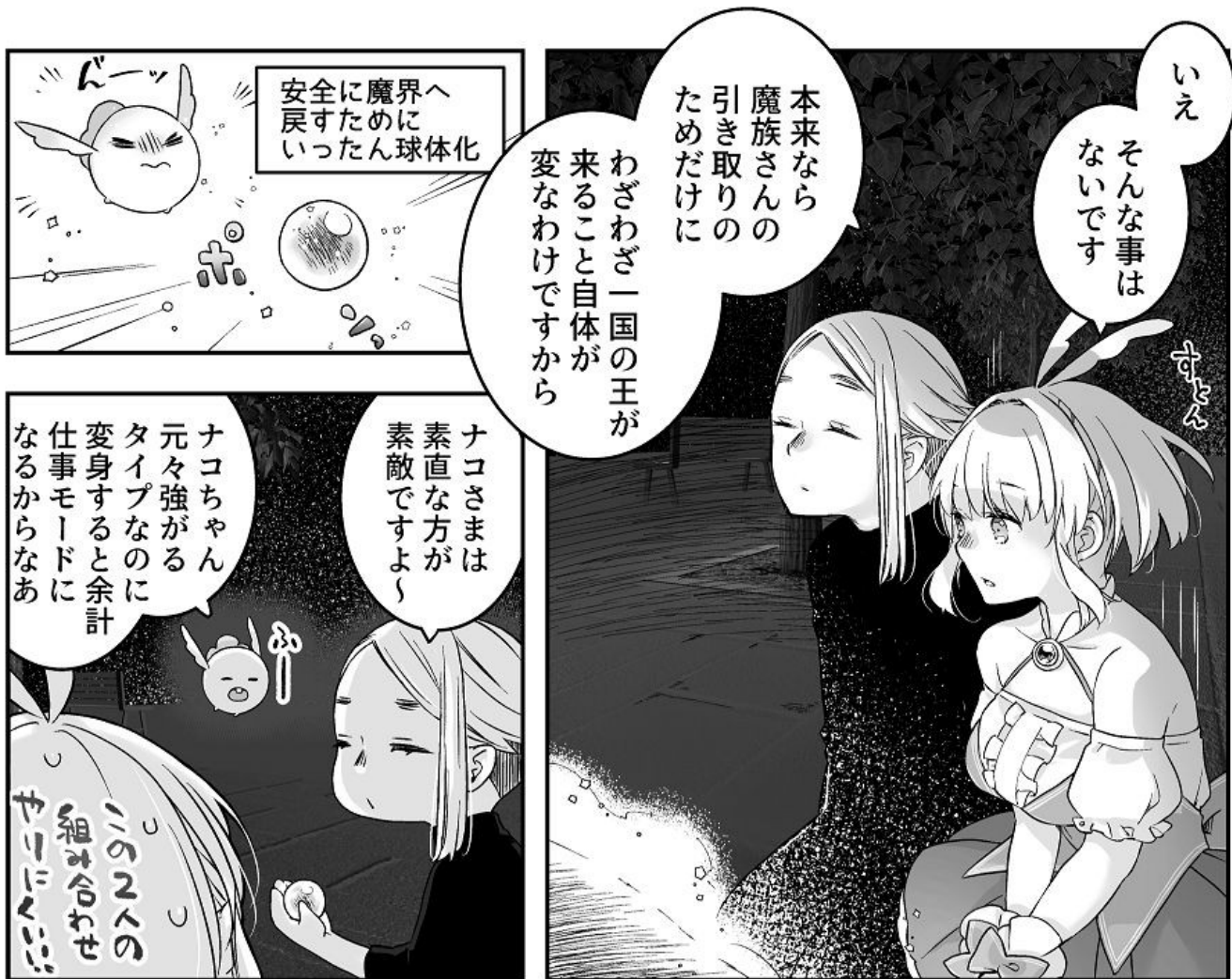
※本作品はR18です。18歳未満の方の閲覧はお断りいたします。



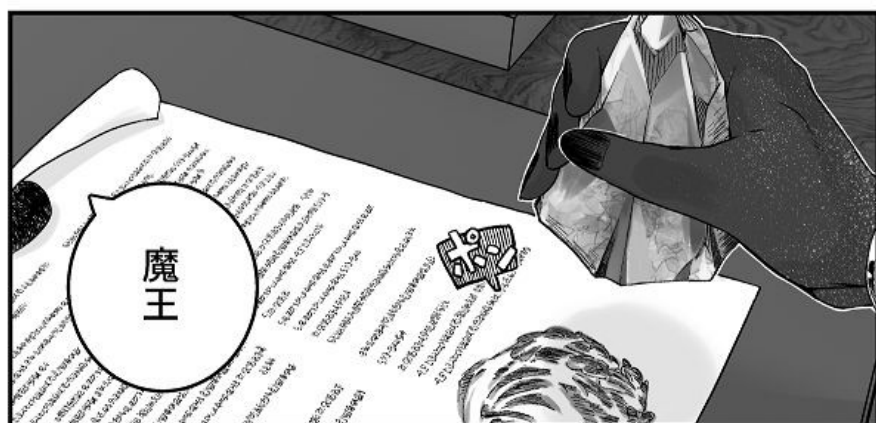
人間界にて 深夜





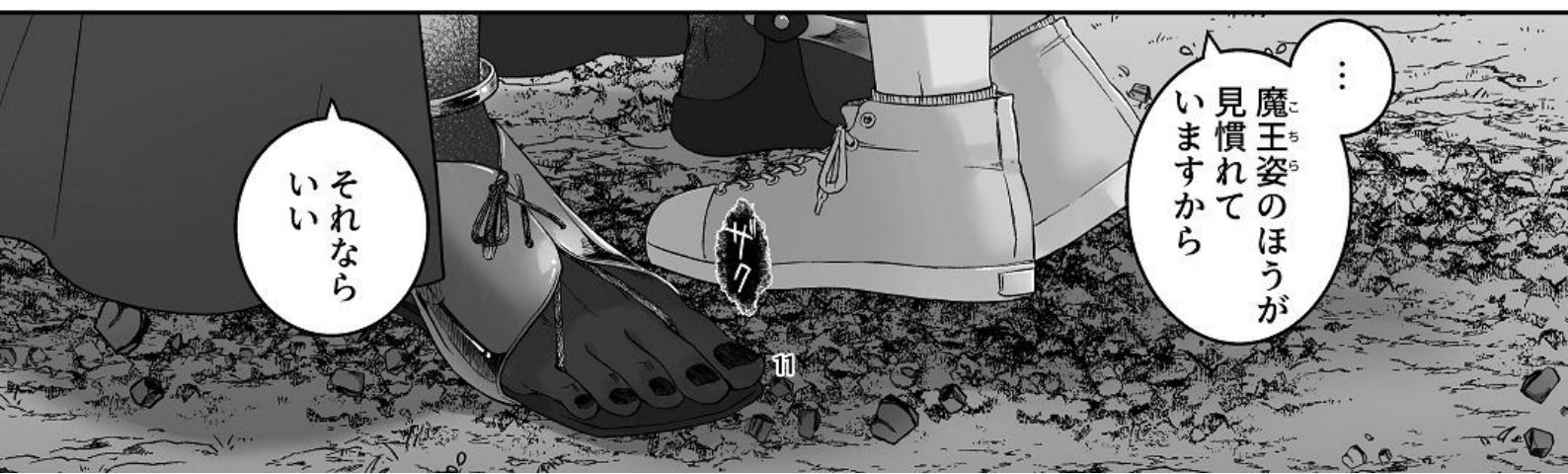
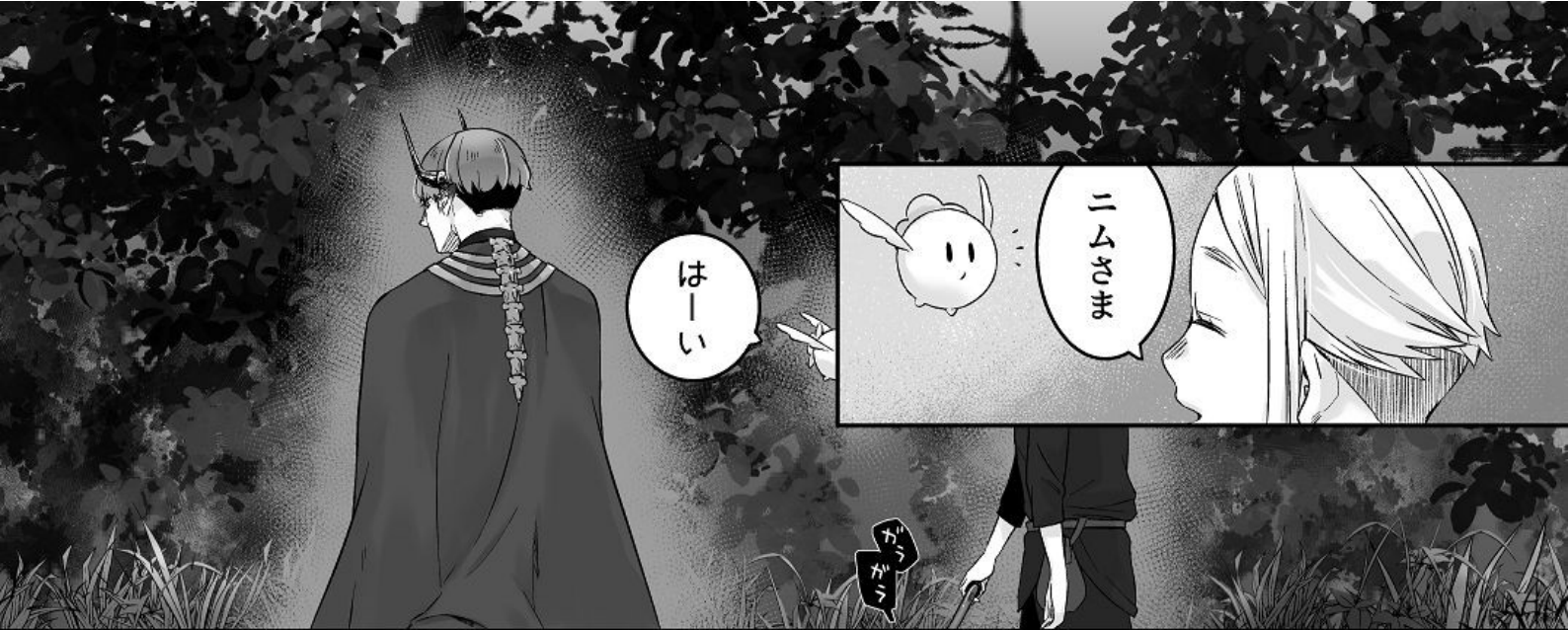


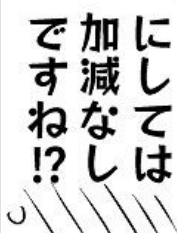
その週末 夕方頃



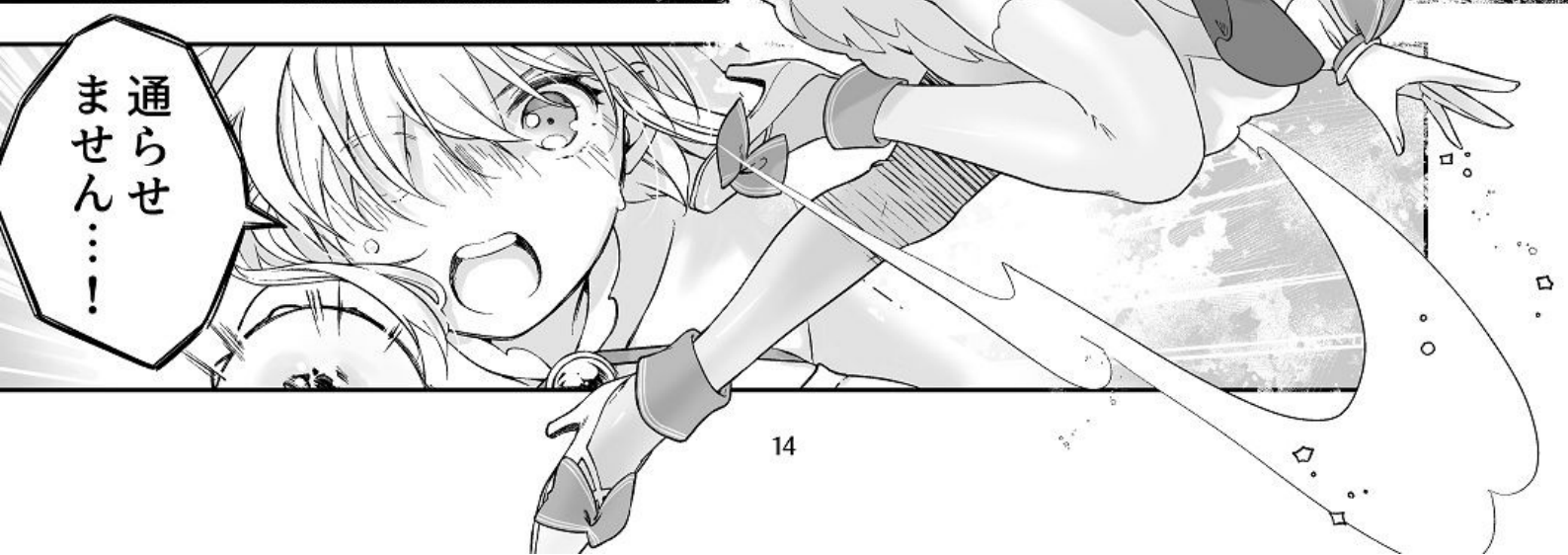














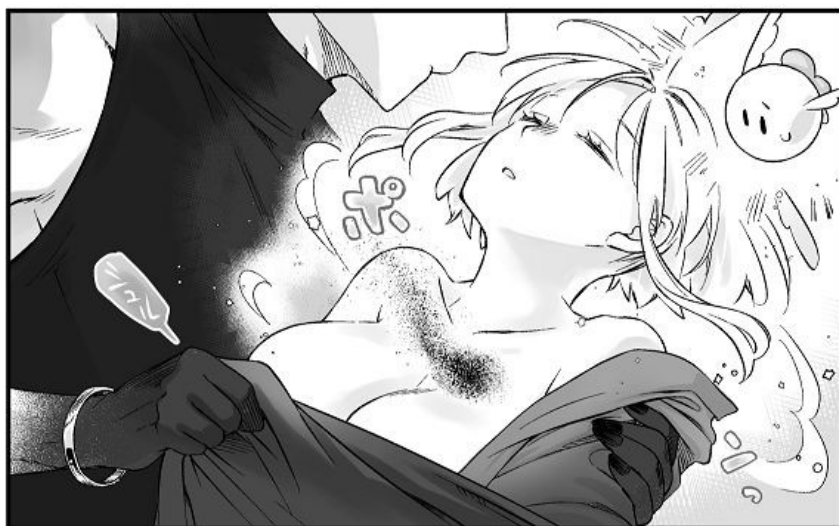


お前は

確か魔術師レーグの
末息子か

人間の娘ナコは
我が妻になる女と
城下まで
報せた筈だが











婚姻前
とは言え…

数少ない
ご家族
ですから

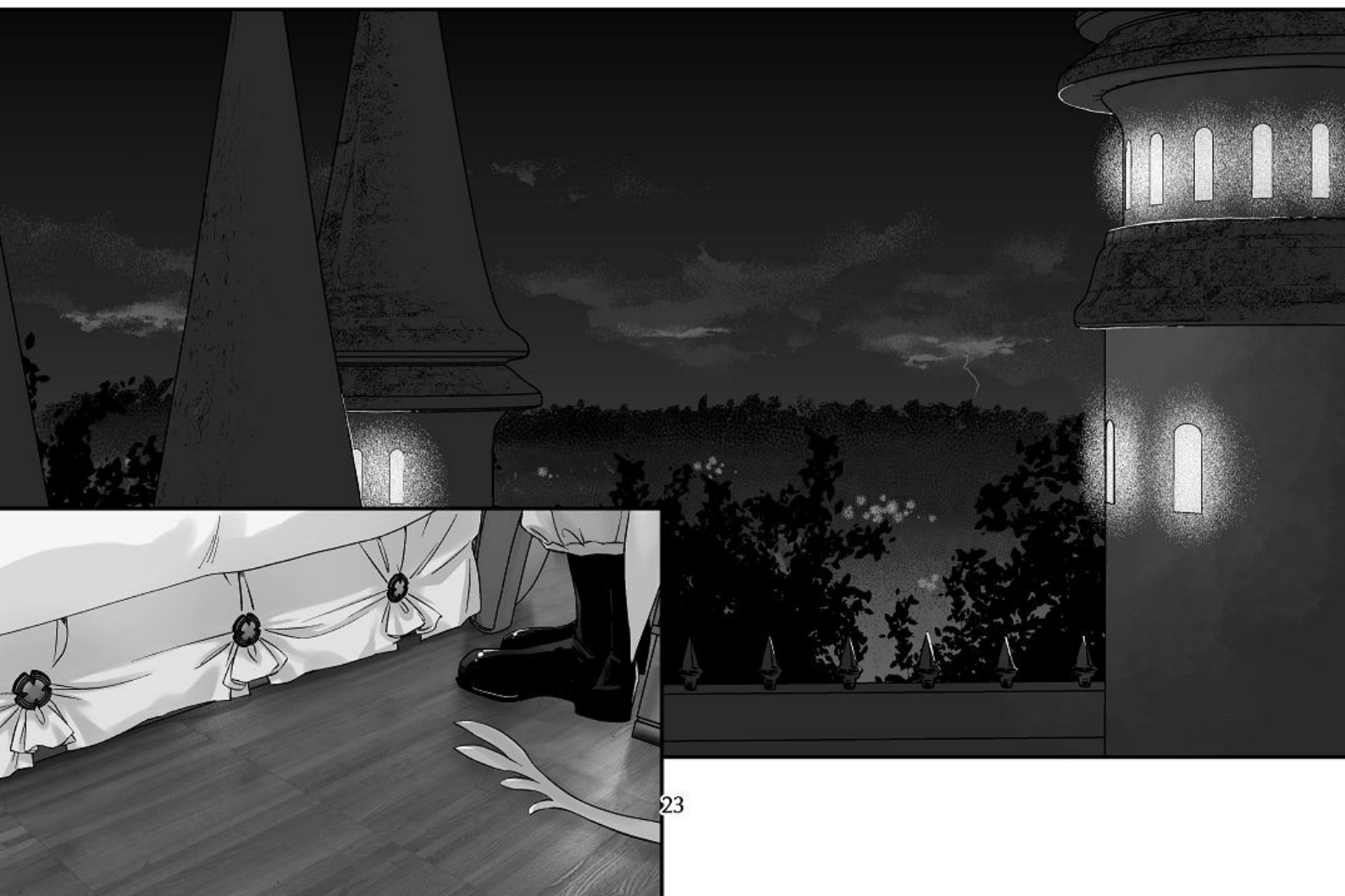


…ん…

…ん…っ!!







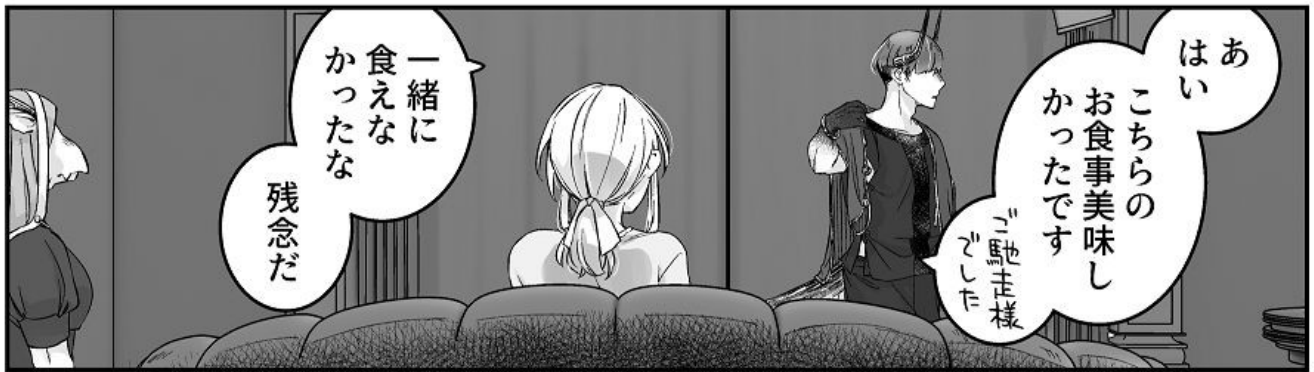


飯は
食えたか？

↓変身は解除しました



待たせた



一緒に
食えな
かったな
残念だ

はい
こちらの
お食事美味し
かったです
ご馳走様
でした



ご苦労
だった

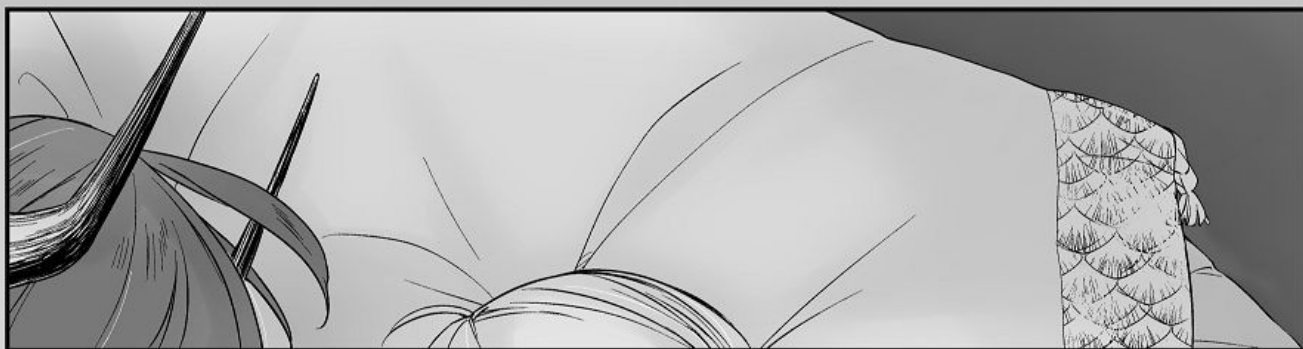
休んでくれ

はい
ニムさまも
お部屋へご案内
しますね

はい











ナコ

お前は
「誰かのために」
なろうとし過ぎだ

俺に対しても
そうだろう

俺が望むから
お前は応える

それで俺が
満足するならばと

お前自身の
意思や

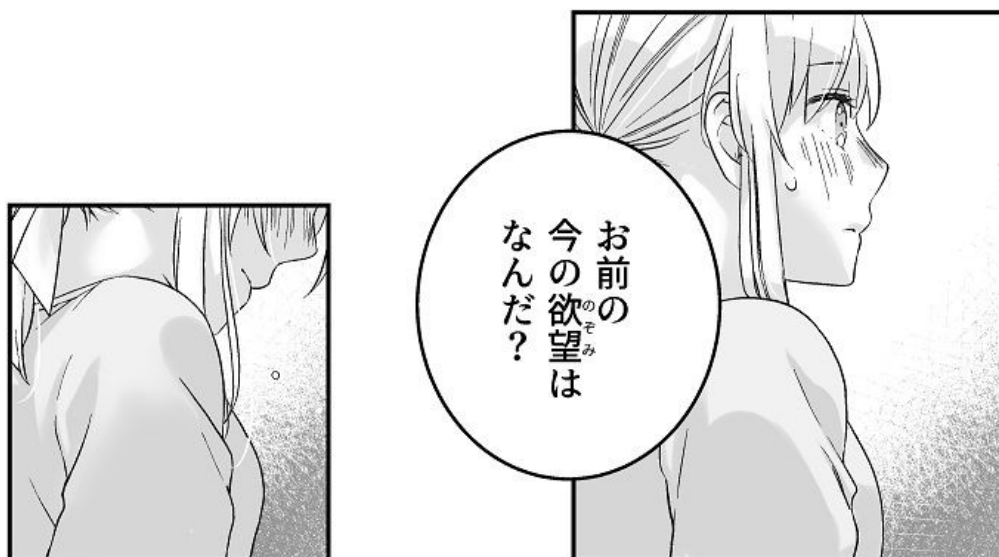
感情は

後回しに
している
だろう

魔法少女としての
お前の在り方を
否定する気はないが

俺の前だけでも
楽にできない
ものか？

……





うん

わかつた
— 勿論だ

で？

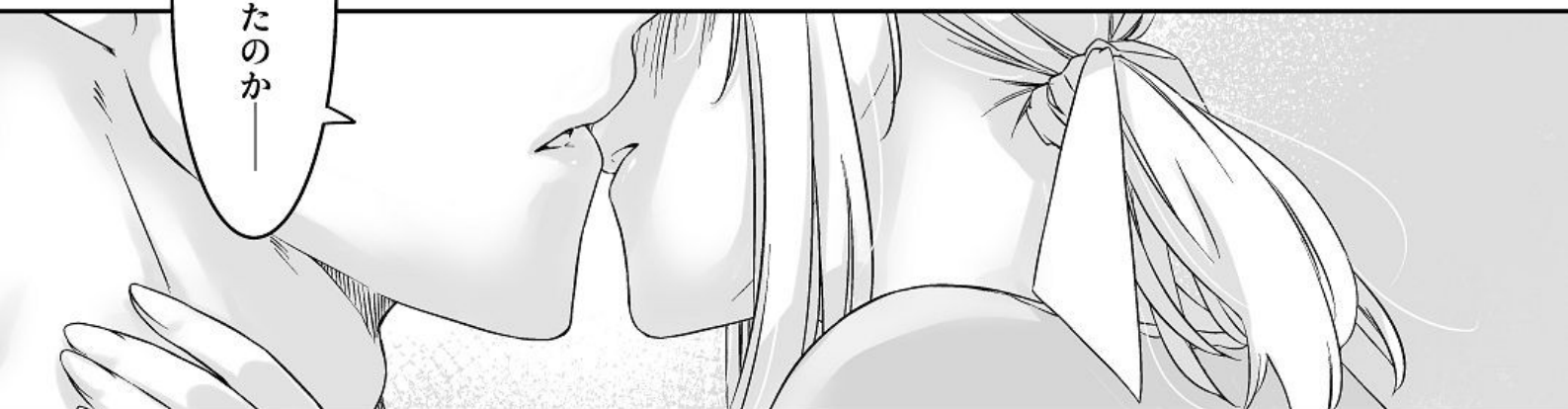
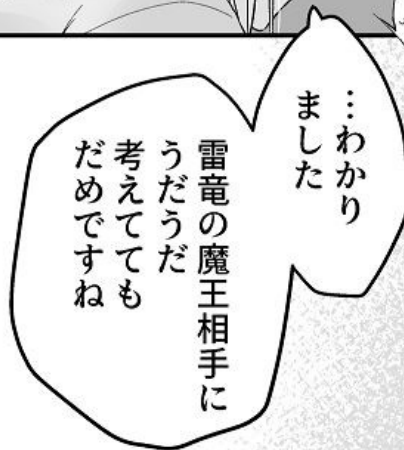
なんで

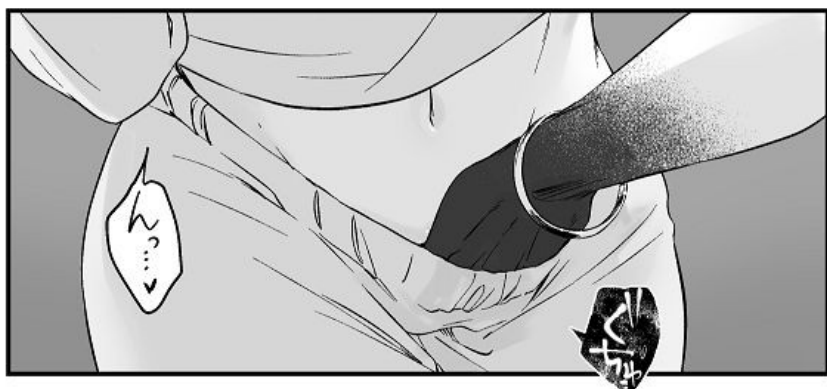
そんな
意地悪…！

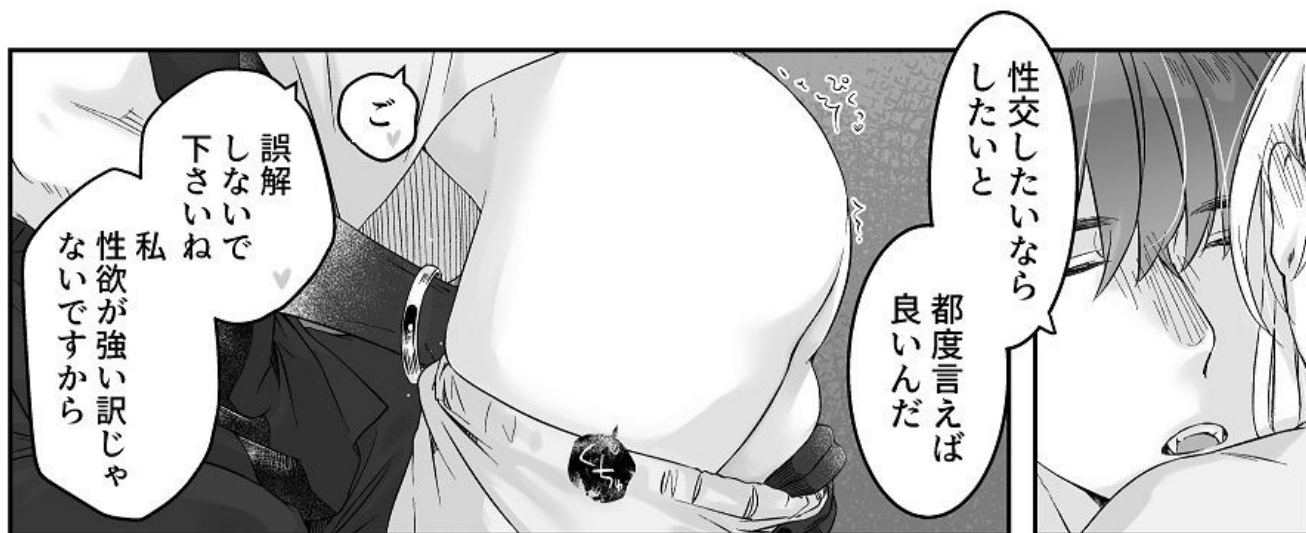
違う
違う
意地悪
じゃない

「お前の要望」を
知りたいんだ
俺は

何でもいいぞ
何でも言え









思ったことを
言うように

…頑張ります

貴方の
前では

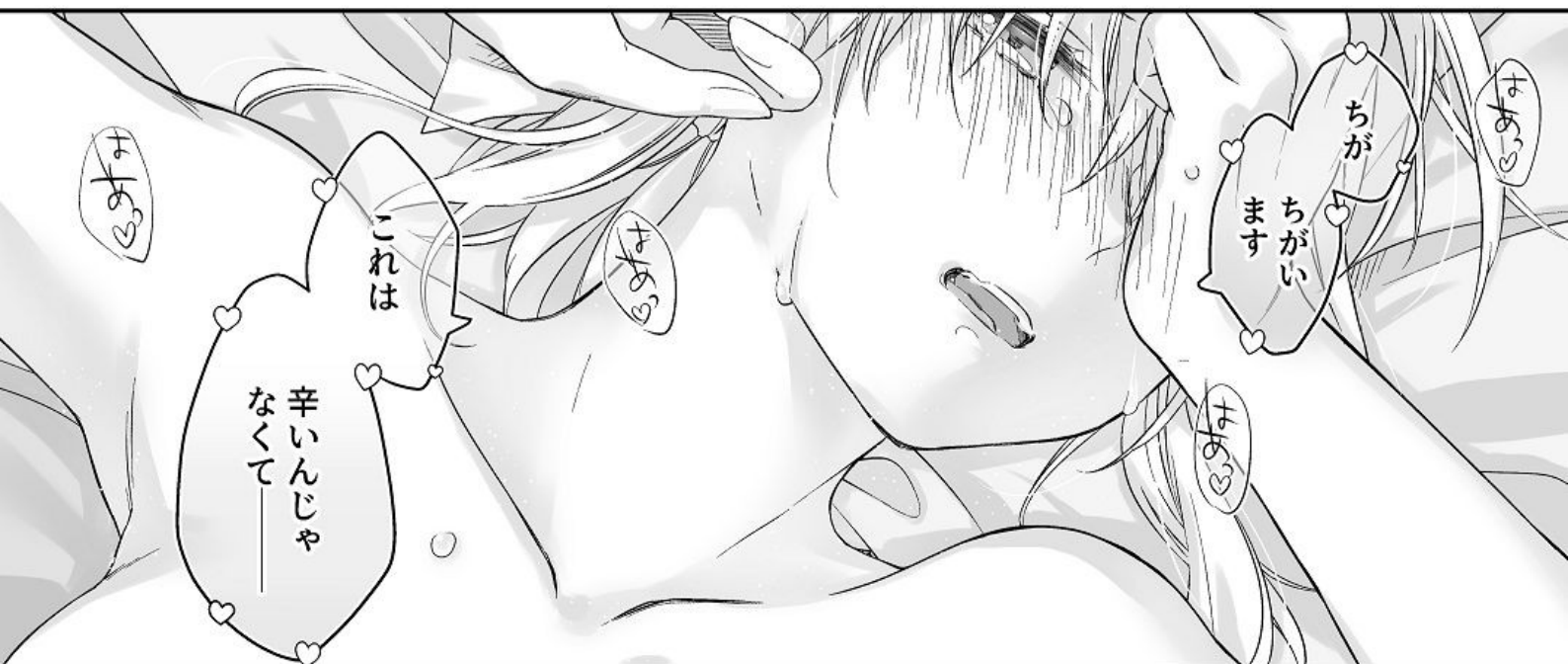
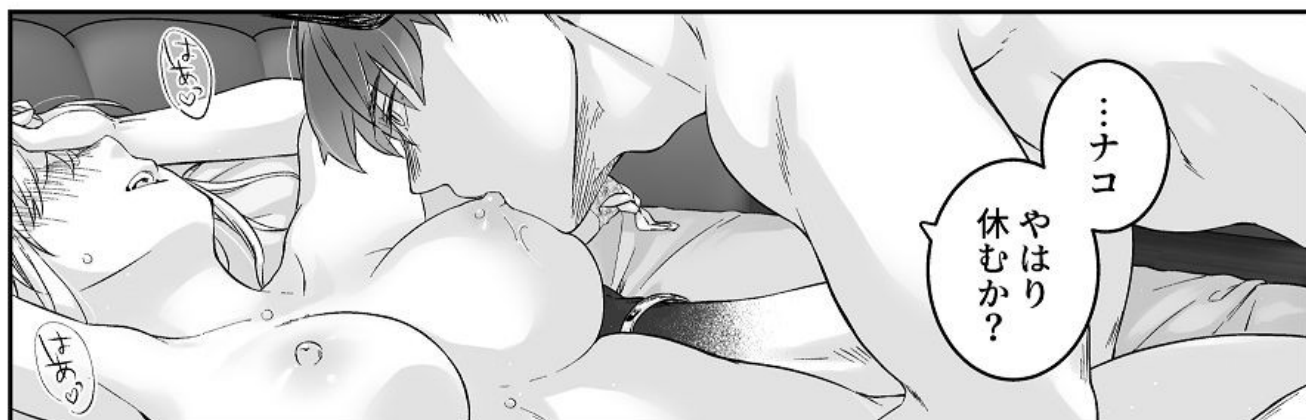
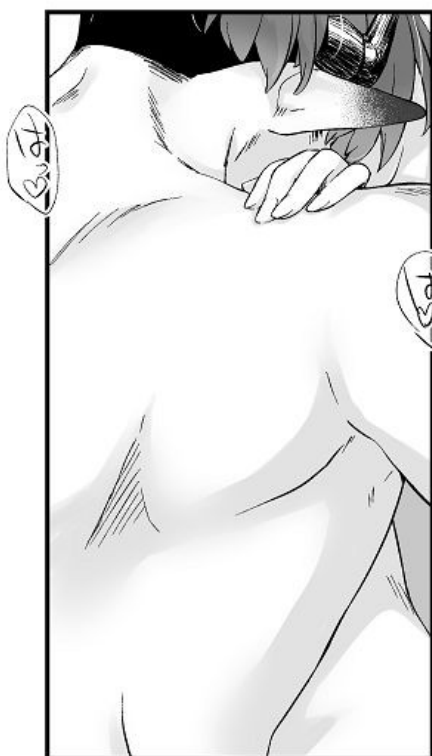


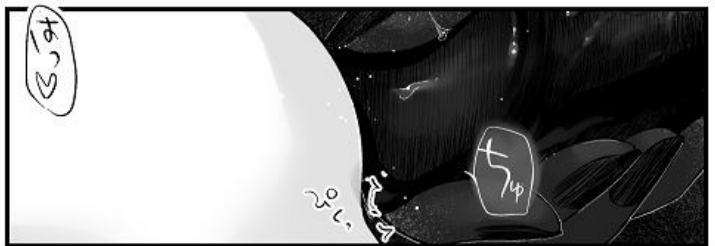
真面目
だなあ

だが

その方が
いい







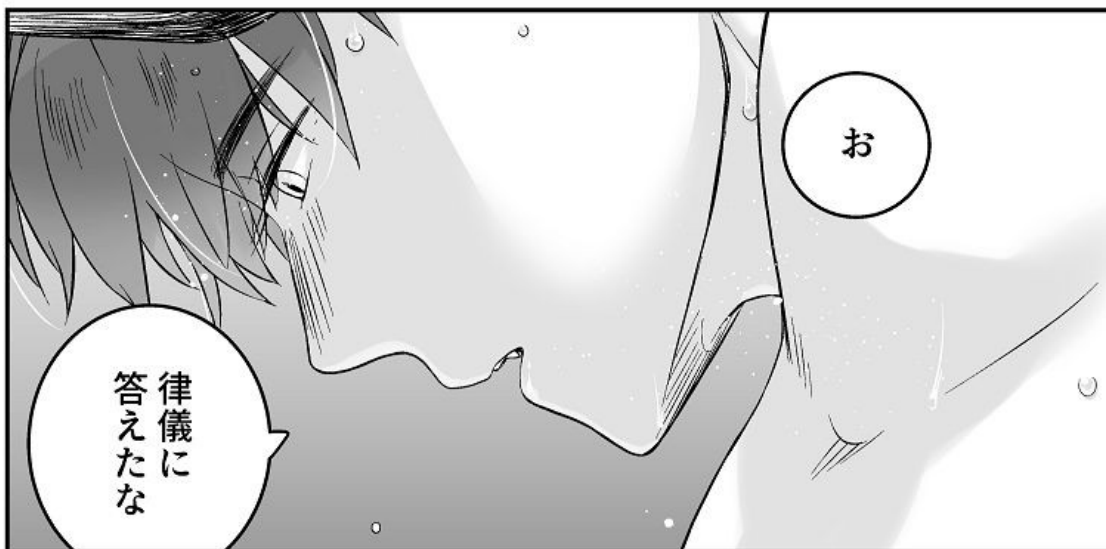
















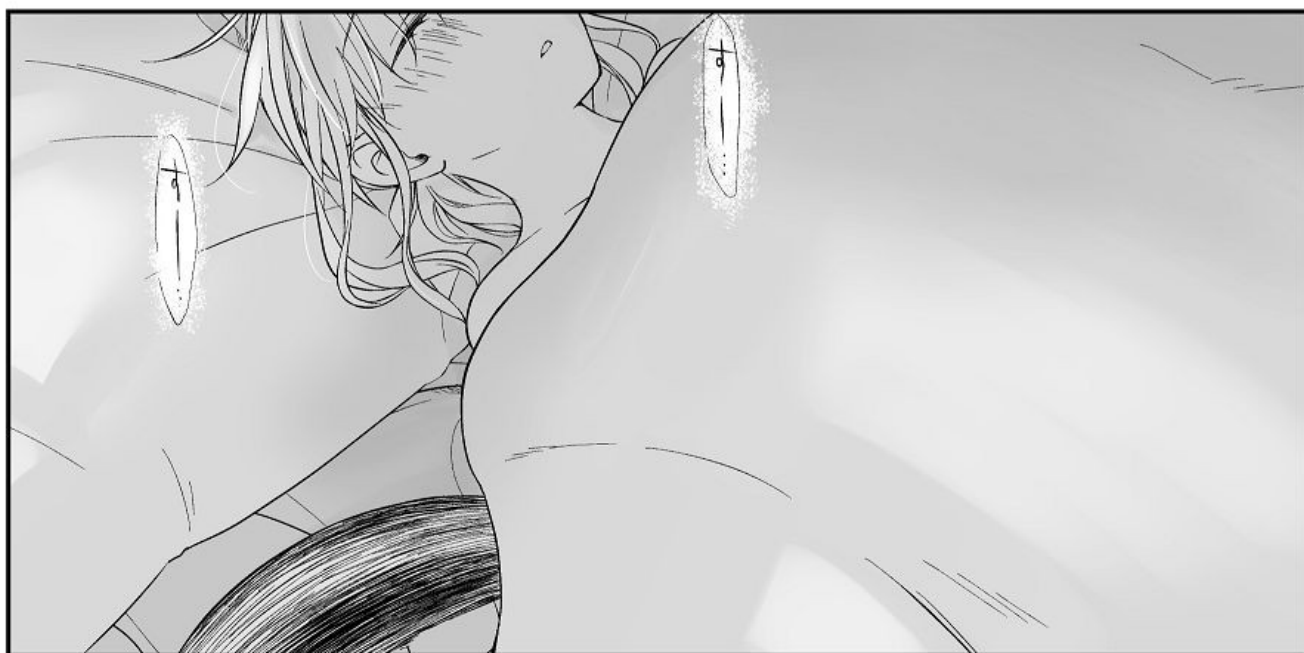
避妊薬は

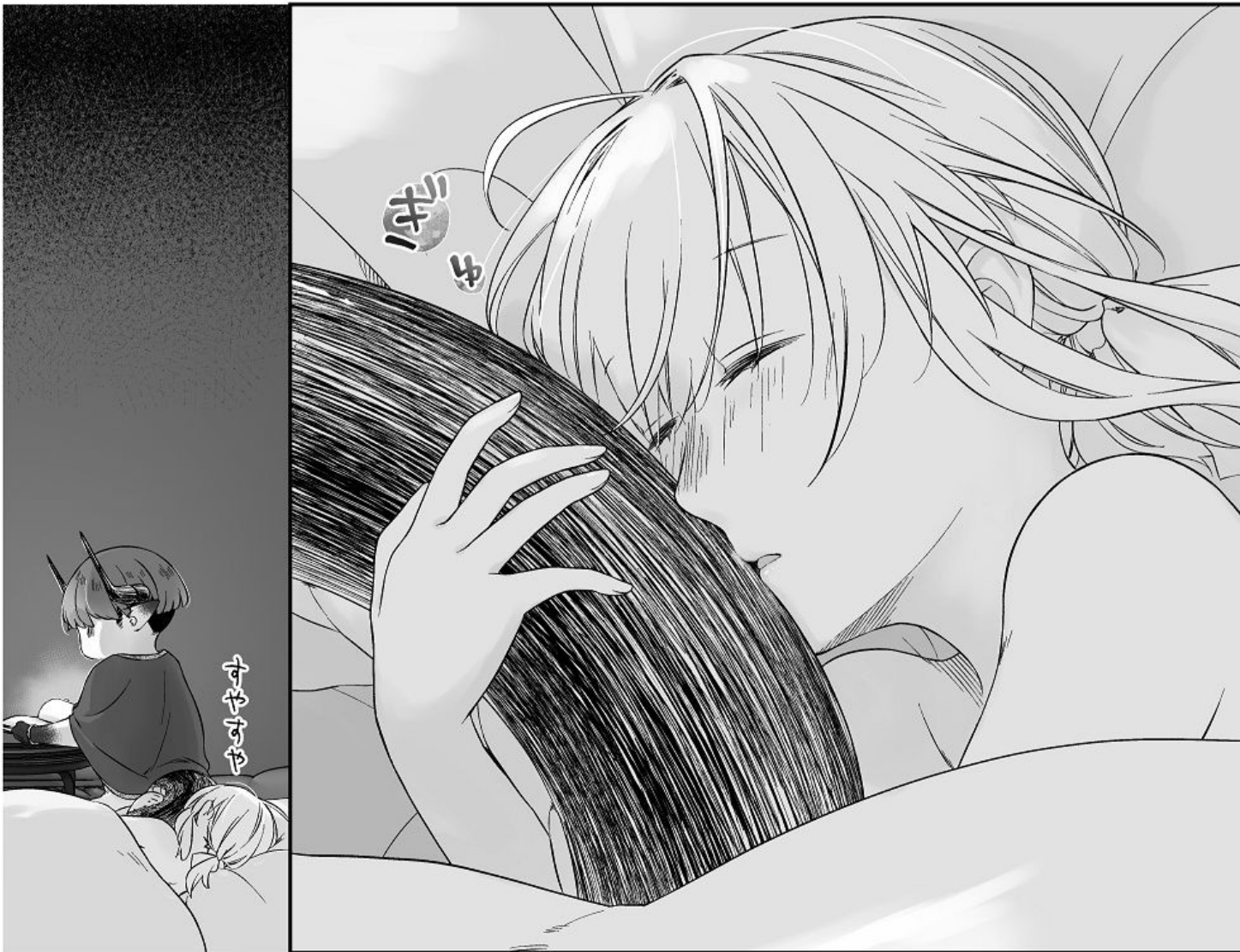
ナコ
このまま
—いいか

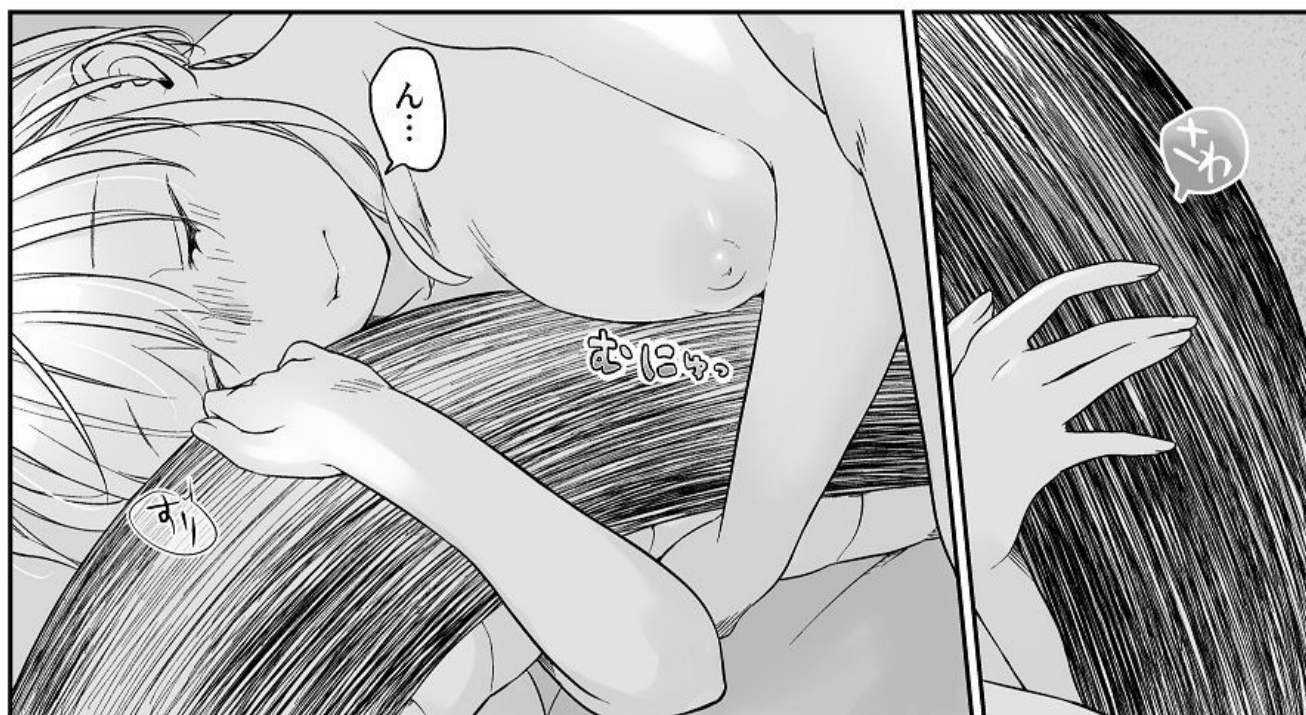






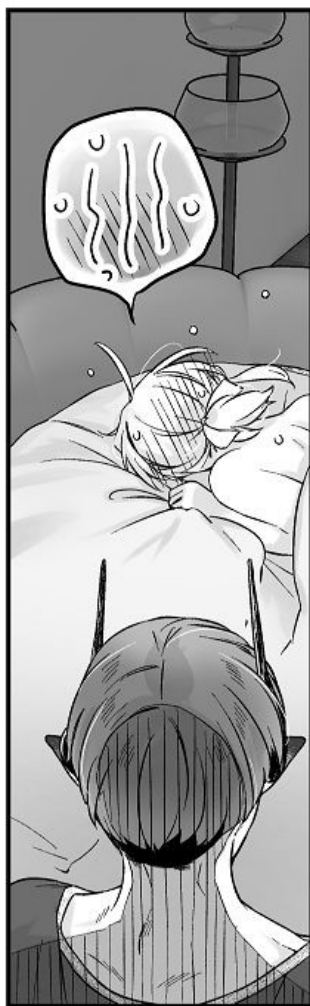














ただの
確認って
言っただけ
じゃないか

ガッ



(夜中のふんまで)

人間界へ
戻るのは
明日の夜だな

そ

そう
です

なら



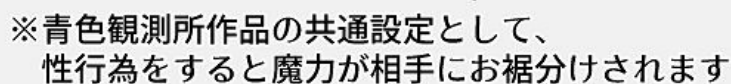
今日は
一日丸ごと

ずっと
一緒だ



気まぐれ魔王さま、生真面目魔法少女を嫁にする。3

おまけ



【没ネタ】ナコちゃんの耳打ち(P32より)



「ヴィヴさんとセックスがしたい」という意思をはっきり口に出すのが恥ずかしいから
ひっそり耳打ちしたのに
結局言わされる羽目になるナコちゃんの図→

※今更ですが何故人間界と魔界で言葉が通じてるのはかは
フワッとした感じで読んでいただけると助かります



がんばれ!

ミルちゃん奮闘記

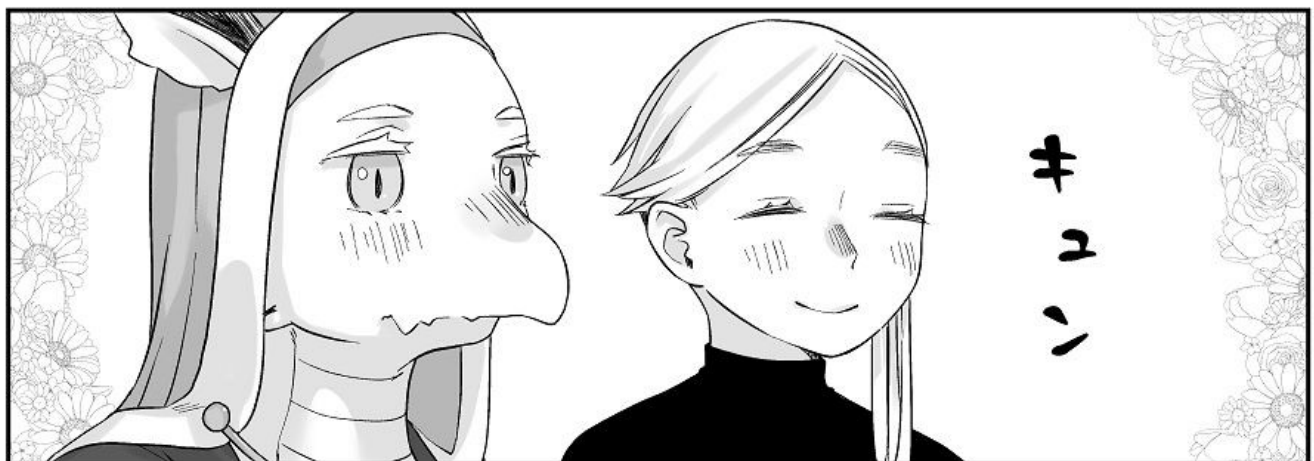
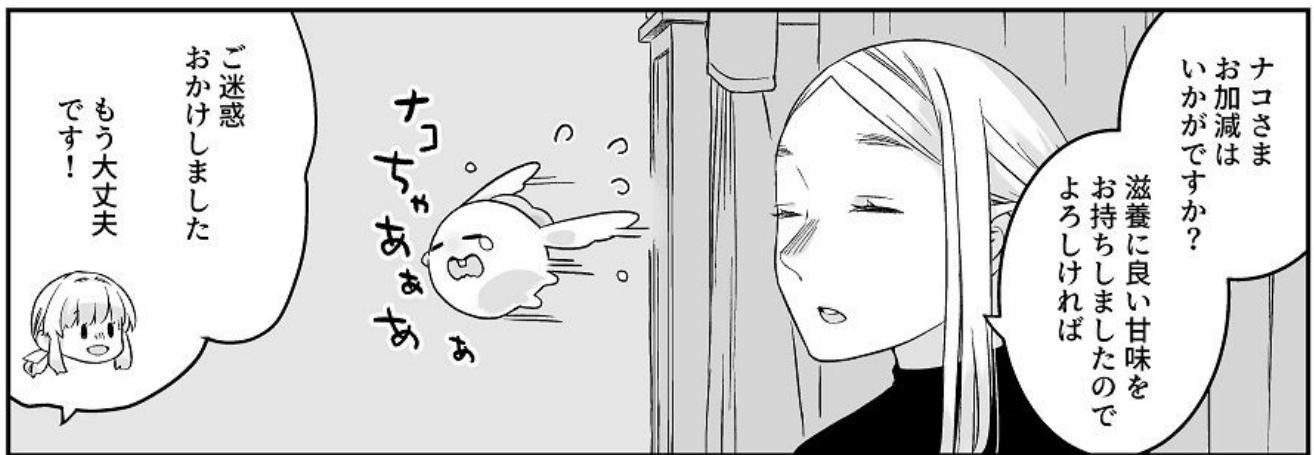
私の名前は
ミルイフユラ

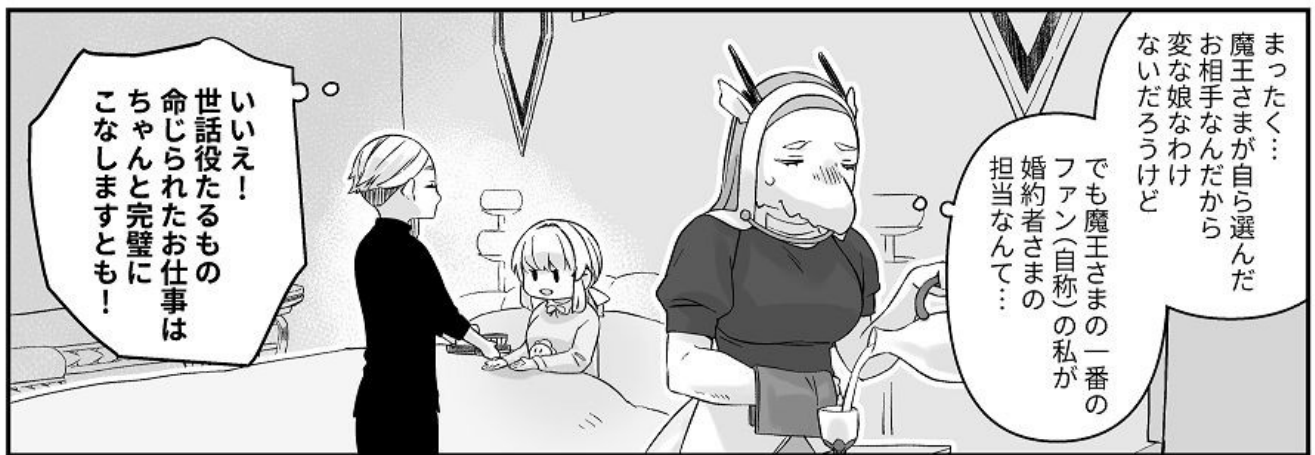
周囲からは
「ミル」と
呼ばれています

使用人として
お城に仕え始めて
5年が経過しました











ヴィヴさんは竜のお世話が趣味



魔王さまと魔法少女とごはん①



THE 押しに弱い
↓





※ナコちゃんは静止しましたが、失敗作もヴィヴさんが平らげました





改めて――
これからの流れを
お伝えします

まずは神殿前の
休息室にて
しばらくご待機を

日が変わる頃
ヴィヴルグイムさま
ナコさまの
お二人だけで神殿へ
お入りください

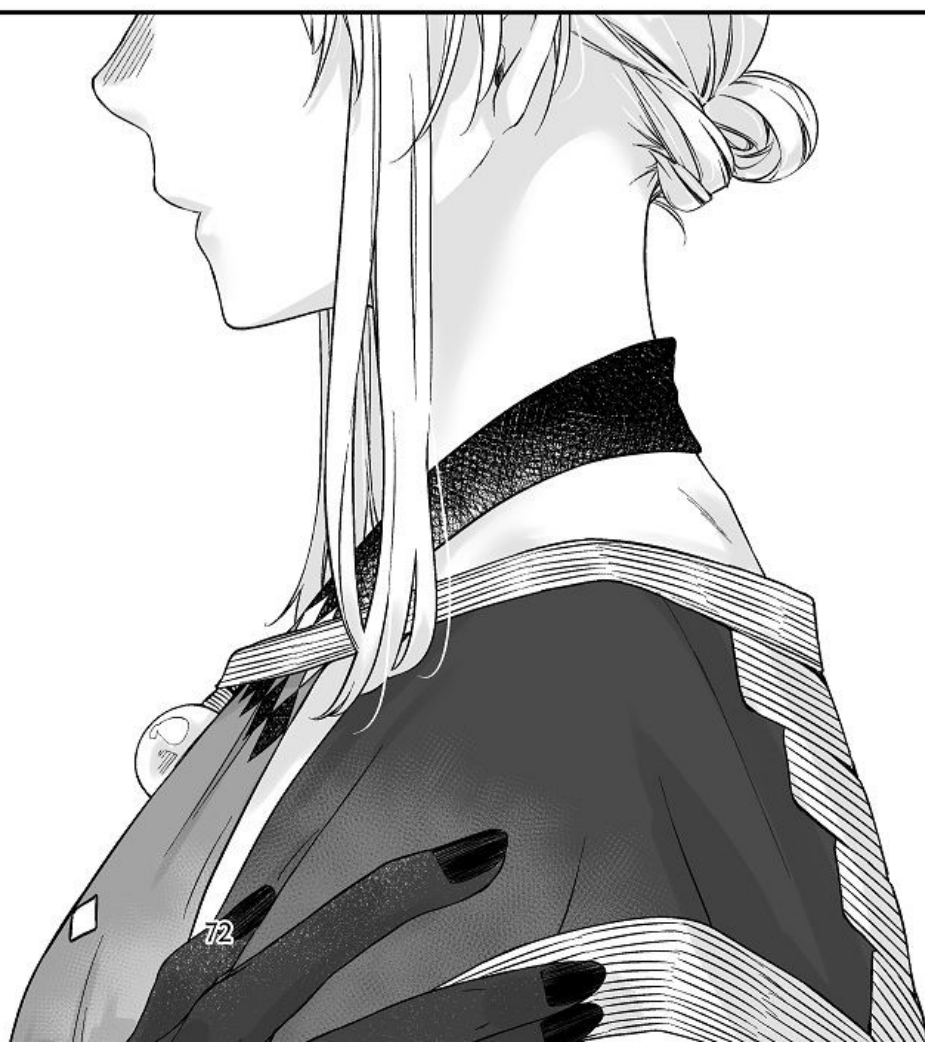
儀式の後は
礼服を変え
城の広間にて皆に
ご挨拶いただき――

朝食と休息ののち
再び礼服を変え
城下の集落を
巡ります

その後は――











ナコ













待って
待って
待って
待って

遅れたら
どうするん
ですか！

儀式のあと
皆さんに
顔見せもするの



勃起したまま
神殿に入るのは
嫌だ

…確かに！

いえでも
何とかしずめて
ください…！

済ませて
しまった
ほうが色々
楽ですよ

魔王さまの
場合

時間に余裕は
ありますから
お気になさらずに

儀式の礼服も
着ていますし！！

そうですね
破損しないよう
気を付けて
いただいて

そういう
問題じゃなく！







でてきたひとたち

魔王さま/雷竜の魔王-ヴィヴルグィム

【ヴィヴさんのキャラ設定】

大雑把でマイペースで無表情だが
仕事(魔王業)は懸命にこなしてきた。
地頭のいいタイプで常に冷静。

ただ、恋愛はじめ

愛情の受け渡しの経験があまりなく、
ナコちゃんに対しての行動は
ほとんどちっちゃい子の愛情表現。

写真撮影だけしました@人間界

魔法少女/マジカリィコーラル-榎本奈子

【ナコちゃんのキャラ設定】

真面目で親切で感情豊か。
が、真面目すぎて友達があまり多くないタイプ。
(嫌われているというより、お堅いと思われがちで
打ち解けるまでに時間がかかる)

「誰かのためになること」をよしとするので
ヴィヴさんからの直球すぎる愛情を受けても
「ヴィヴさんが喜んでるからいいか…」になりがち。



雷竜ヴィヴさんの姿
遠征の際に便利

ライロさんたち

ナコちゃんが
魔界に来るようになって
おやつを充実させるべく
ライロー同で
盛り上がっているらしい

ここ最近
シンさんの
頭の上が定位置に
なっている



ミルイフェラ

竜人の女性
お城付きの使用人

優秀な人材で
基本クールだが
ごく稀に
素がでるらしい



じい い

魔王さまが嫁に夢中のため
自分との接点が減って
内心寂しいじいさん



魔術師レーヴの息子

竜人種ではなく
鳥っぽい魔族

“普段は大人しいが
キレるとやばい”
タイプ

ゲートの護人

パワー全振りの
竜人さん

ギーイ

しっぽのない竜人さん

人間界を侵略して
一旗あげて
やるう的な
思考の人

モグ 竜人さん



ギョ
ギョ
ギョ





ニーヤ-アクスタ作りたいな-
という妄想だけしながら
描いたらくがき

描いた人のごあいさつ

はじめまして。
または、いつもありがとうございます。
青色観測所/中原水芋です。

きまま最終話、お楽しみいただけたでしょうか。

リリースまで時間がかかってしまってすみません！
楽しんでいただけたのであればなによりです。

気まぐれな魔王さまが生真面目な魔法少女を嫁にする、
タイトルそのままのシンプルなお話。

ラブコメということもありますが、
ヴィヴさんのように惜しげもなく愛情を口に出す男性キャラは
なかなか描けないので非常に楽しかったです。

そんなヴィヴさんに振り回されるナコちゃんも
これまた非常に描くのが楽しかったです。

「きっとこの2人はずっとこんな感じなんだろうなあ」
そんな風に思いながら、最後まで描き続けていました。

お読みいただき、本当にありがとうございました！

SPECIAL THANKS

ご支援・応援してくださった皆様
楽しみにお待ちいただいた皆様

ここまで読んでくださったあなた

き まおう き ま じ め まほうしょうじょ よめ
気まぐれ魔王さま、生真面目魔法少女を嫁にする。3

#きまめめ

サークル / 青色観測所
発行人 / 中原水芋
発行日 / 2025年9月19日
連絡先 / three_taimocroquettes@outlook.jp
X.Bluesky / @imomizuimo
Misskey / <https://misskey.io/@imomizuimo>

本作の内容は全て、無断転載・複製・複写・AI学習・
インターネット(WEB・ブログ・SNS等)上への掲載を禁止します。

Unauthorized reproduction, duplication, alteration, AI training,
and posting on the Internet (web, blog, SNS, etc.) of all the contents
of this work are prohibited.

本作品はフィクションです。
登場する人物や地名などは、実在するものと一切関係ありません。



きまぐれまおうさま、きまじめまほうしょうじょをよめにする。3

気まぐれ魔王さま、
生真面目魔法少女を
嫁にする。

さらにおまけ

今回最終話なので、
きままま世界のふんわり世界観や、案出し用のらくがきなどの
設定資料集(というほど立派なものではないですが)を
大雑把にまとめてみました。

想像以上のざっくりまとめですので
期待せず気楽に眺めていただけたらなと思います！



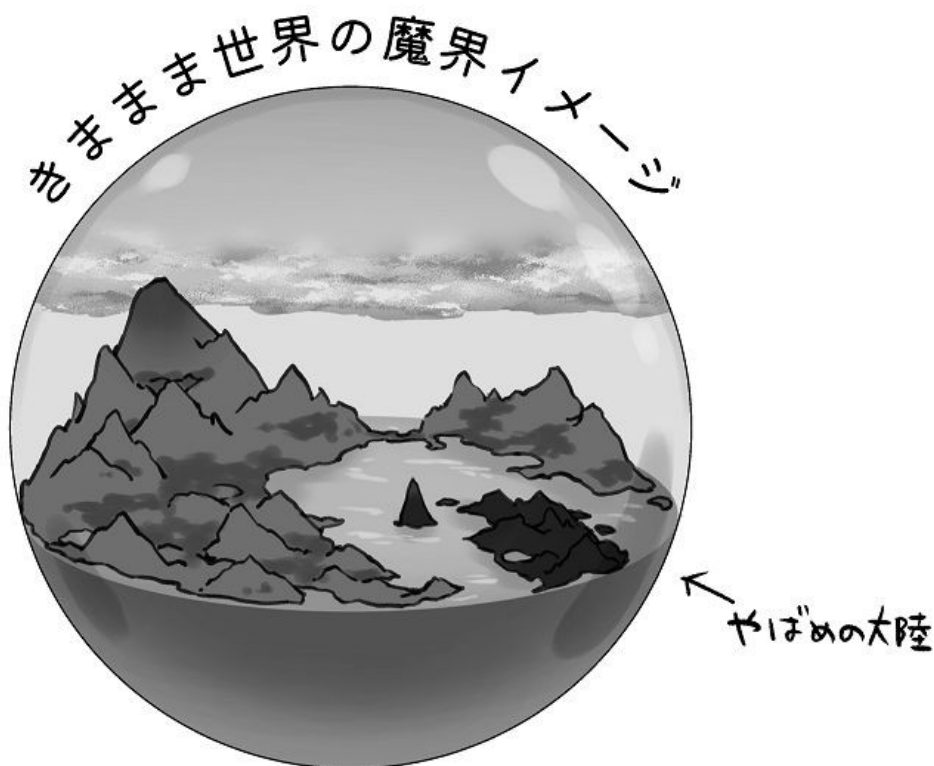
おどるこム

ざっくり世界観設定

主に魔界の設定の補足や、
魔法少女関係の設定についてまとめています。

テキスト量が多いので、
適度に読み飛ばしてください！





球体の内部に世界が構築されており、
下部には水(海)、上部には水蒸気(雲)が溜まっている。

魔界内には大きく4つの自治国家があり、
ヴィヴさんはそのうちの一国の王にあたる。

現在魔界は平穏期のため、他国家との争いはない。
…というより、
上図右下の大陸に「話が通じない系の危険な魔族」が多いので
そこの国家を抑えつけるために他3国が協力している、という感じ。
各国から魔術師を派遣して大陸ごと封印している状況が続いている。

国家ごとに、生息する魔物の種族は異なる。

ヴィヴさんの国は竜人族が多く(他国にはあまりいない)、
火竜、水竜など色々存在していて、
現在は雷竜が城主を務め統率している。
ミルちゃんは水竜。

ライロは協力関係の3国それぞれに少人数ずつ存在している。

竜人さんたちの見た目の補足

2話目の作中にもあるように、
この世界の竜人は生まれたときは人間と変わらない姿をしている。

大昔、人間界から魔界に迷い込んだ人間が、
魔界に居た竜の力により一つに融合したためと考えられている。

幼少期(5~12歳頃)に洗礼を受け、竜の魂と融合する。
ちなみに、1話目冒頭でヴィヴさんの後ろにいる竜や、
ヴィヴさんが世話をしている竜たちは竜人種ではなく純粋な竜種。

ヴィヴさんの洗礼前に先代魔王(ヴィヴ父)が亡くなっており、
ヴィヴさんと融合したのはヴィヴ父と同じ竜の魂。

2話目のヴィヴ父の後ろ姿で、
ヴィヴさんとツノとしっぽの形が同じなのは、
遺伝ではなく「同じ竜の魂が入っているから」。

竜人さんたちの中でも
見た目が「竜寄り」「人間寄り」と個人差があるのは、
それぞれの特性に適応した姿形になるため。
なので兵士には「竜寄り」が多く、
魔術師には「人間寄り」が多い。※例外あり

歳をとるにつれ、
見た目の竜度合いが
変化する人もいます。



人間界⇄魔界のゲートの補足

通り抜けることで他の世界に転移することが出来るゲート。
※繋がっているのは人間界と魔界だけではなく、
他の世界に転移するゲートも存在する。

ゲートには

- ・常時展開されているもの
 - ・突発的に発生するもの
- …の2種類がある。

人為的にゲートの開閉はできないため、常時展開のゲートは
魔界では魔術で封印したり、護人を配置して通行不可にしており、
人間界では「神隠しに遭う」と言い伝えられ立ち入り禁止にされたり
祠を建て物理的に埋めていたりする。



突発ゲートへの対処は難しく、転移を企む者に狙われやすい。

異なる世界間を転移してしまった人や魔物などに対して、
元の世界に戻される、または消滅させられる力が働く。

こんなゆるいのに



その役割を担っているのが
人間界ではナコちゃんのような存在。
「それぞれ世界の均衡を保つための抑止力」から
各世界に派遣されているのがニムたち。

ナコ父のように、他の世界に帰化可能かどうかを
判断しているのも実はニムたち側の力。

魔法少女たちの補足

他の世界からゲートで転移してきた者を
元の世界に帰す(危害を加えてくる場合は倒す)のが役割。

が、詳しいことは説明されていない。
ニムたちも「大いなる意志」から派遣されているだけなので
詳しいことは知らされていない。

ニムたちにスカウトされ、特殊な力を使えるようになる。

スカウトされた人間の変身後の衣装は、
個々に合わせて展開される。
ナコちゃんは幼い頃に魔法少女アニメが大好きだったので
潜在的な憧れが具現化された感じ。
同じ日本人でも、過去には巫女衣装の子も居たらしい。



衣服の量で使える魔力量が変わる。
衣服はアーマー扱いなので、
服が多いほど防御がかたくなる。

ナコちゃんの魔法少女衣装は複雑なので
攻撃力は弱い、実は防御力はかなり高い。

←彼女のように
衣装構造がシンプルな場合は
攻撃特化&防御弱め。

いざという時には
フルアーマー化するの
かもしれない。浪漫。

余談だが、変身時には
下着も専用のものになっている。

案出し用のラフやらかき

初期の案出しラフについては、
現在の設定と異なっているところがあります。

各種SNSにUP済みのものもあります。

ラフなので所々お見苦しいところがありますが
どうかお気になさらず！





最初期のらがき①

一番最初のらがきは
データが残っていないので、
これはSNS用に
描き直したもの。

まだ漫画にする予定すら
なかった頃のらがきです。





仮の漫画

試しに数ページ描いてみたもの。ほぼそのまま1話目の下書きに。



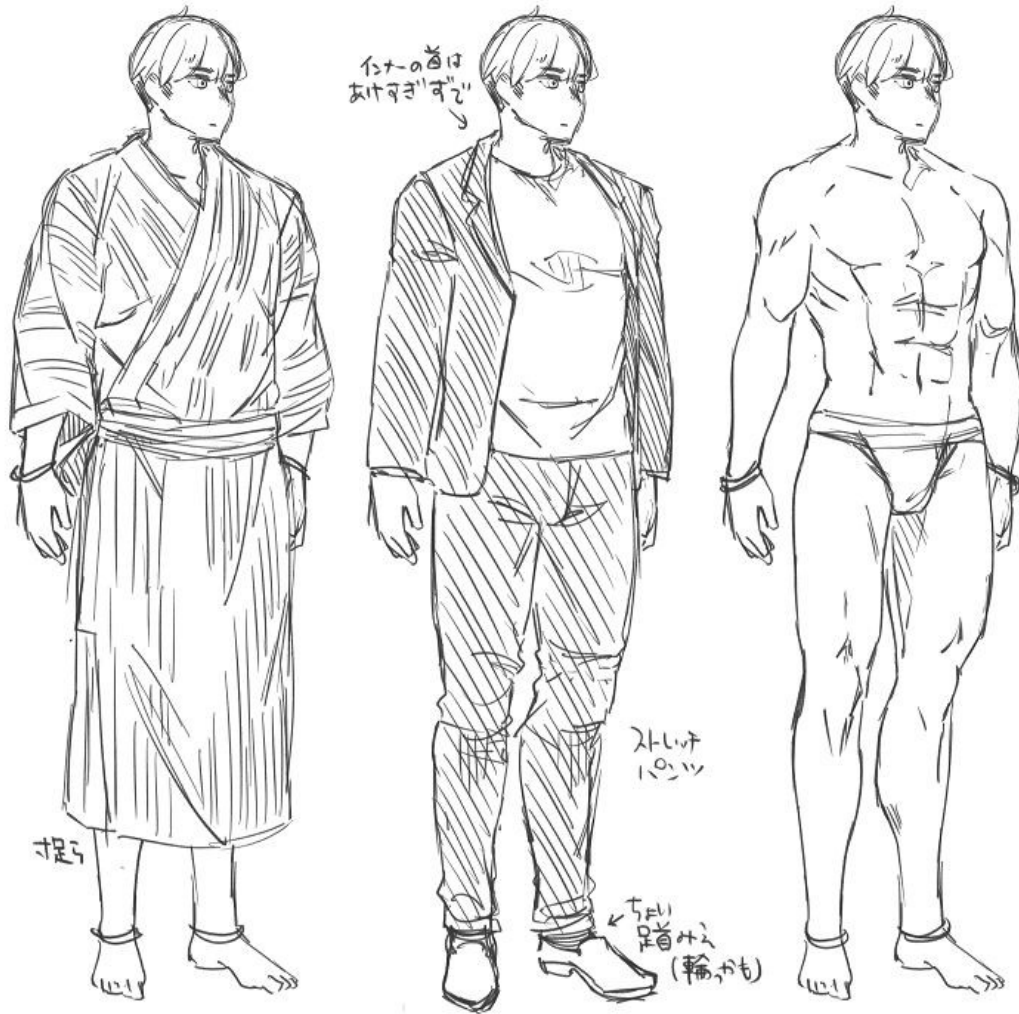


このシーンは出来れば1話目に入れたかったんですが、流れの都合上やむなく没に。

確か、ツノが危ないなと思ったこともあって没にしたんじゃないかな...(うろ覚え)

なので2話目で「ツノが危なくないエピソード」を追加した...ような気がします(うろ覚え)

二話目/ヴィヴさんの衣装案出し



人間界滞在中の衣装。
スーツはストレッチパンツではなくなりました。
浴衣はつんつるてん。

→
案出し時点では、
スィンさんではなく
別の甘えん坊キャラな
ライロさんでした。

「スィンさんが抱きついてても
可愛いのでは??」
と思い、ライロ共通の習性に。



二話目/ナコちゃんの衣装案出し



ファッション関係には致命的に疎いため、最近では某洋服通販サイトでキャラごとにブランドさんをひとつ決めて参考にしています。
(あくまで参考程度で、そのまま真似たりはしていません)
ナコちゃんは「甘すぎないけど可愛い系」なイメージ。



ナコちゃんの勝負下着。

ブラ中央でビーズが揺れるのがポイントです。
(わかりにくい)

あと、何気にストラップやホック部分は巨乳さん向け下着の形になっています。



ナコちゃんファミリー案



初期設定なので上記の情報はあんま信用しないでください! 笑
弟に「小柄」って書いたことは完全に忘れていました。



← 1話目で描いたナコ父
続編を描くとは思ってなかったの、
描き起こしに地味に苦労しました…

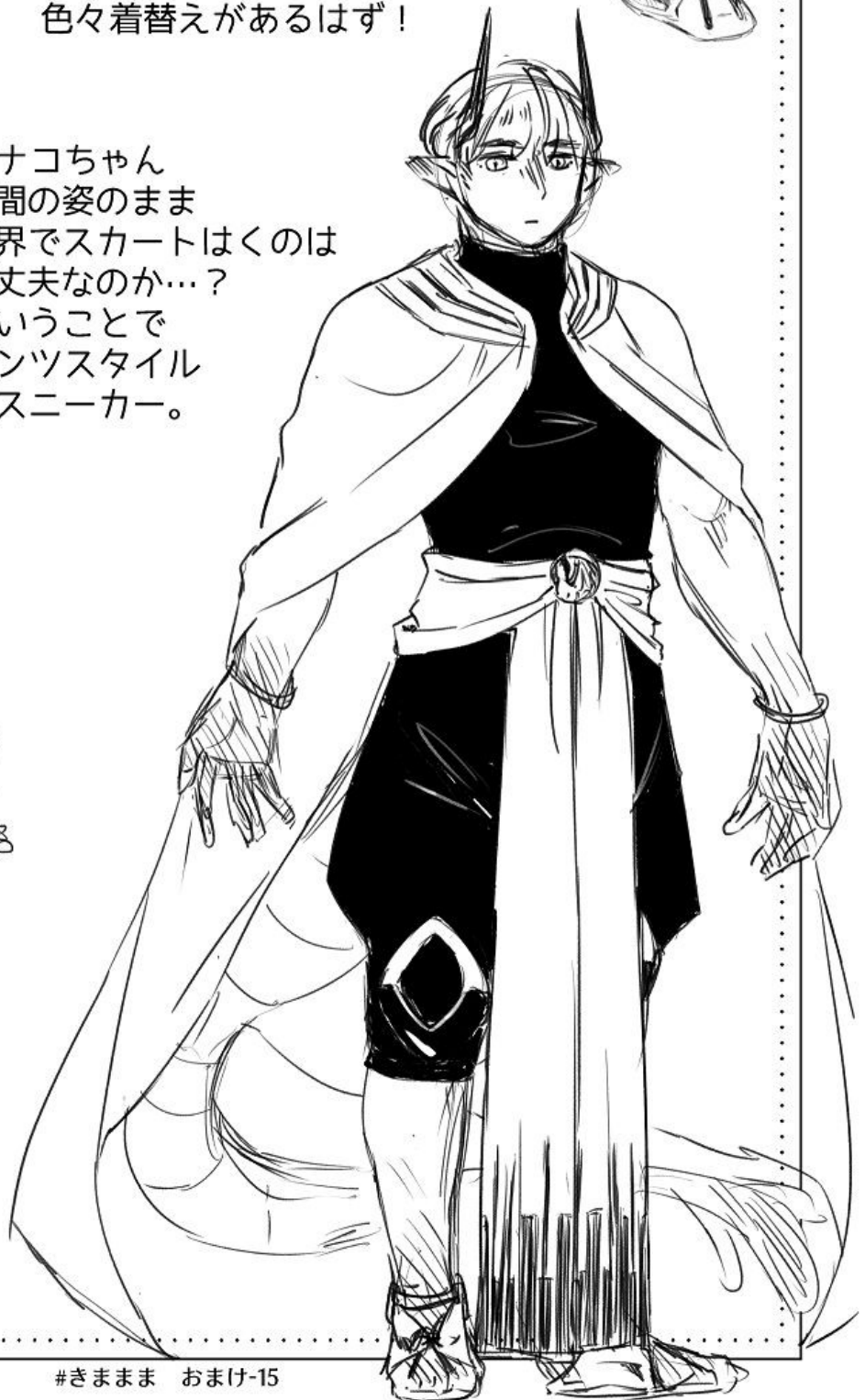
三話目/ヴィヴナコ衣装案出し(基本)



ヴィヴさん▶
アクションシーンがあるため
衣装デザインを変更。
魔王といえどもマント以外は
色々着替えがあるはず！



◀ナコちゃん
人間の姿のまま
魔界でスカートはくのは
大丈夫なのか…？
ということで
パンツスタイル
+スニーカー。



三話目/ヴィヴナコ衣装案出し(寝巻)

◀ナコちゃん
「魔界の寝巻を借りる」という
案もあったのですが、
ナコちゃんの性格上
全部準備してそう…と思ったので
普段使いのパジャマ。
胸ポケット描き忘れてました…

ヴィヴさん▶
通気性がいいように
上着の脇は縫われておらず
リボンで結んであるだけ。

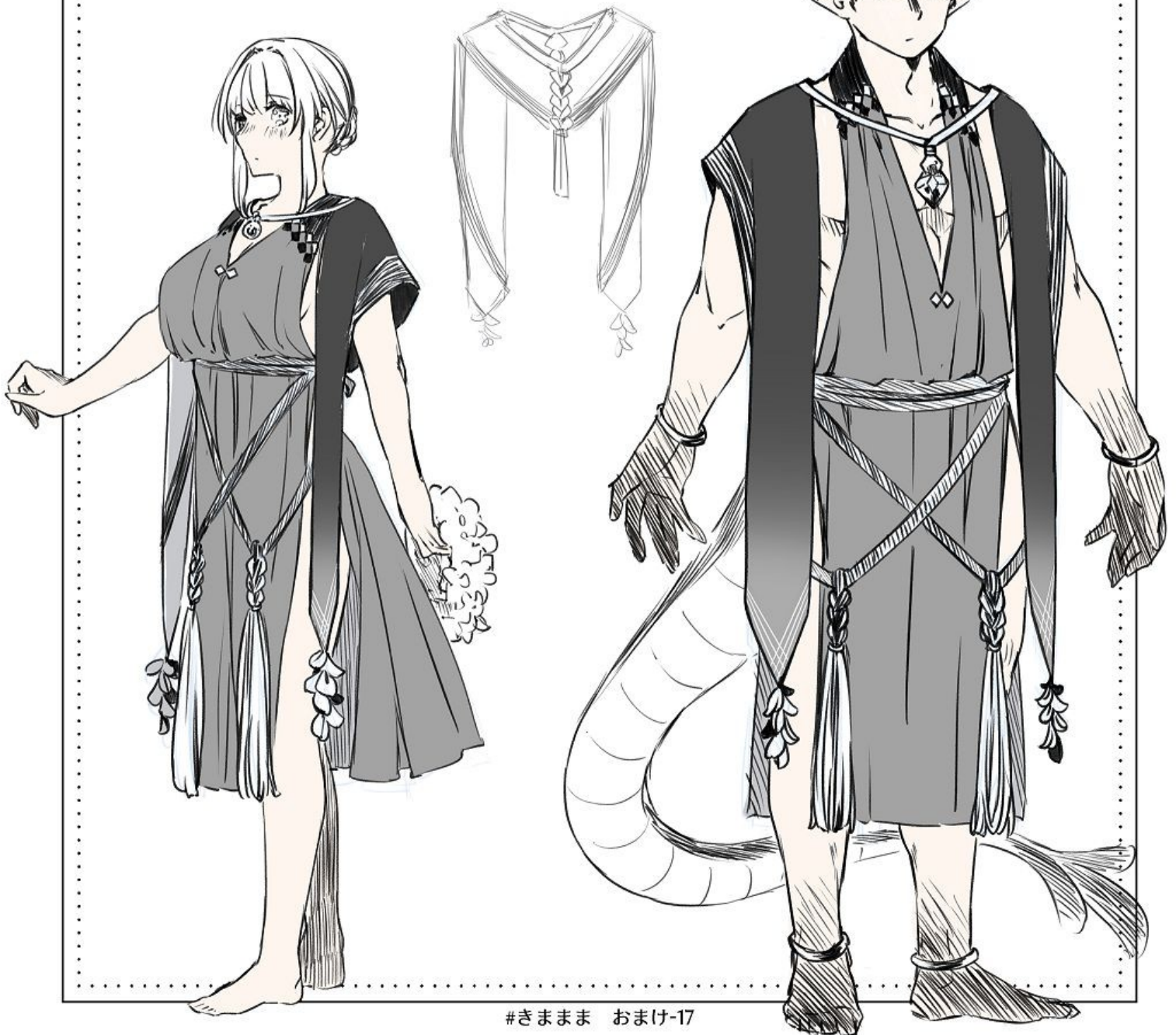


三話目/ヴィヴナコ衣装案出し(婚礼)

魔界の婚礼儀式用の衣装。

「同一の布から二人分の衣装を作る(分け合う)」
という決め事があるため、夫妻でほぼ同じデザイン。
新郎新婦に合わせたデザインの衣装が作られる。

神殿内で身につけるのは最低限のものなので
実は二人とも下着なし。
※ヴィヴさんの輪っかは
外せないでそのまま。



まさかのドラゴヴィヴさん



まさか竜化するとはい...

ヴィヴさんは融合している竜の力を結構ちゃんとコントロール出来るので、分離したり、完全な竜化ができたりする。

※他の竜人さんにも可能だが、ヴィヴさんほど自由には扱えない。



ミニドラゴヴィヴさん(カワイイ)

その他らくがきやおしらせ絵



「気まぐれ魔王さま、
生真面目魔法少女を
嫁にする。2」

青色観測所

原稿作中
(R18作品です△)

魔王さま
(18)

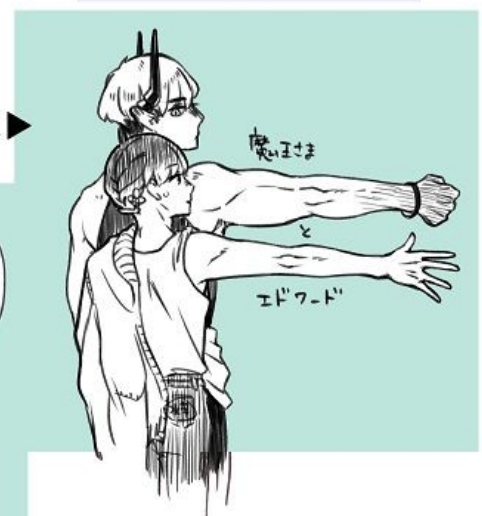
魔法少女と



#きままま
デカカシーない
{TOP2}



別作品『見習い魔法使い君シリーズ』の主人公とヴィヴさん▶
体格差がすごい図



謎のおまけ漫画

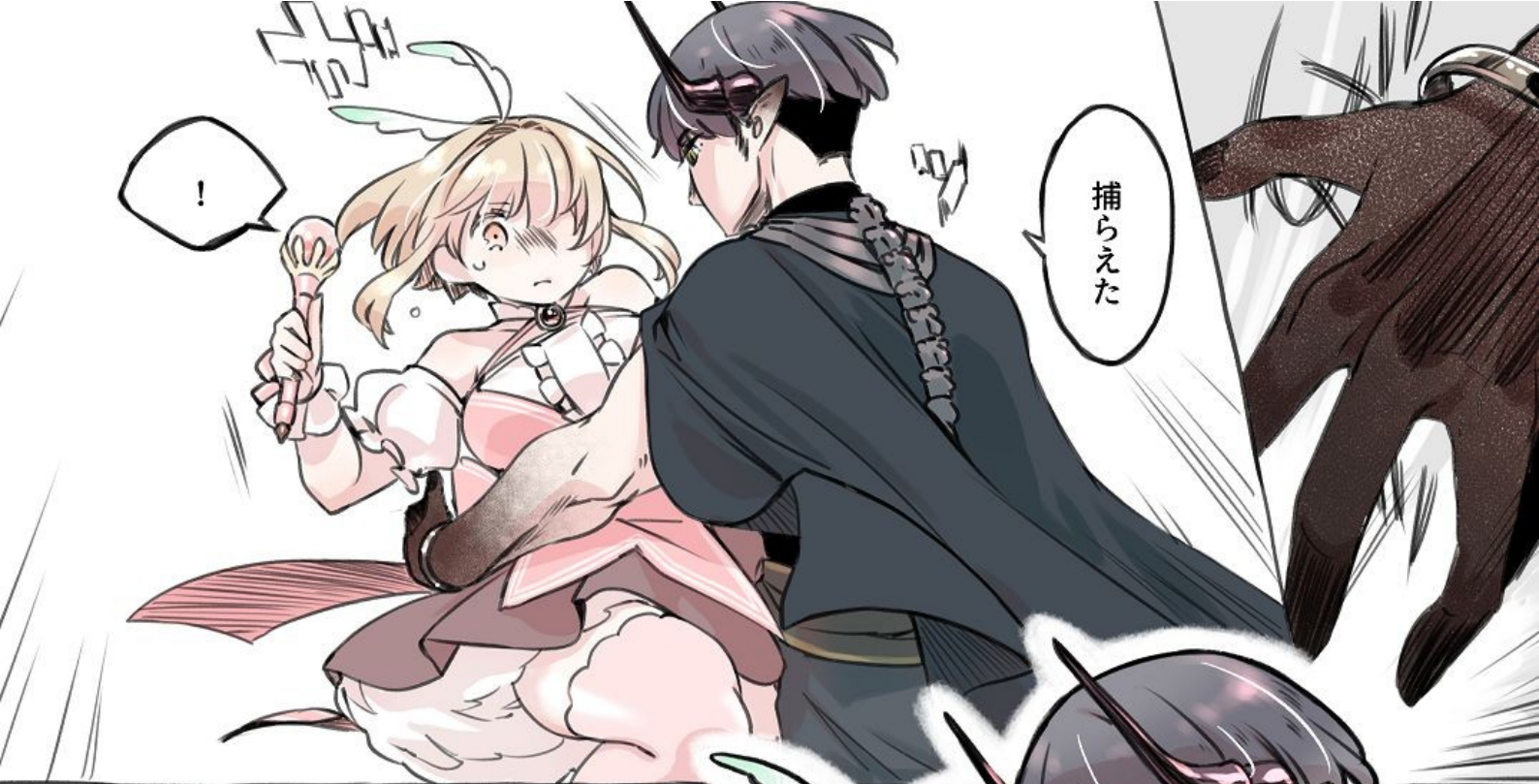
本編に収録するのは
なんかちょっと違うな…？
と思ったのでこちらに。

全6ページ+α、
何故かR18展開で、
何故かフルカラーです。

なんでも笑って許せるかた向けです！







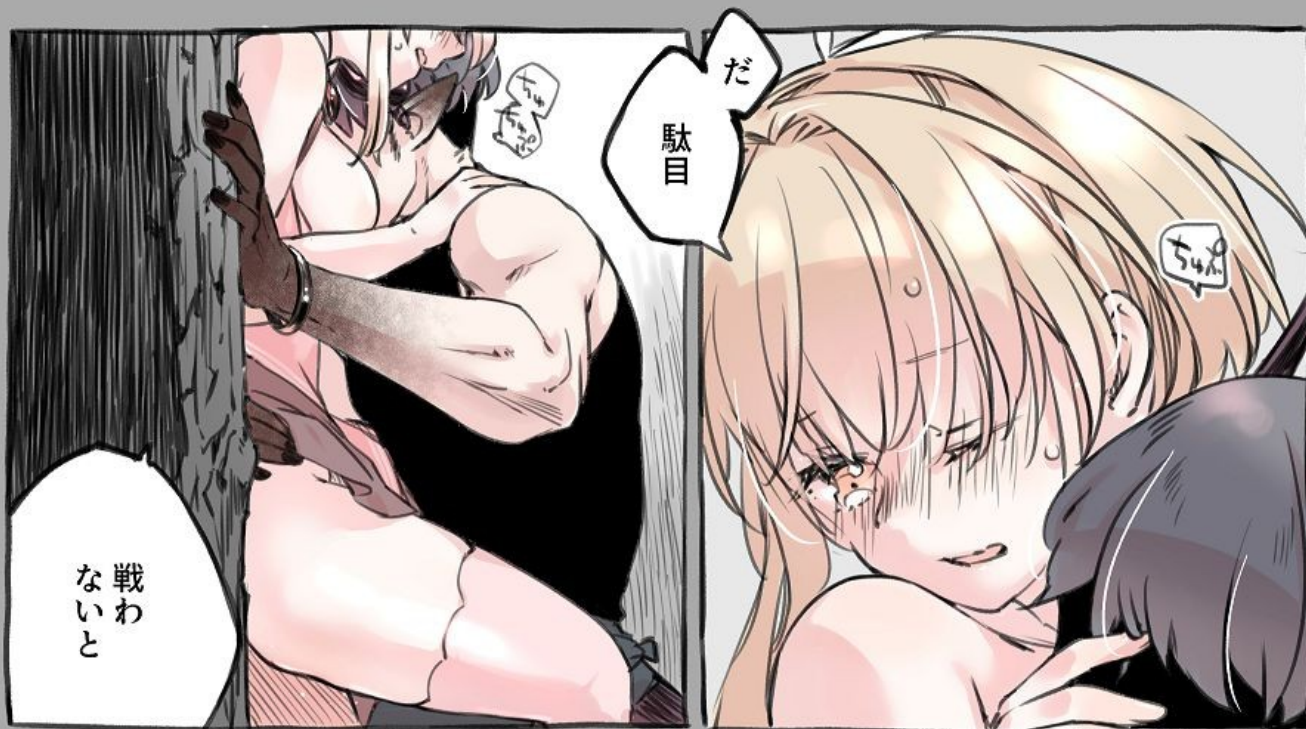
捕らえた



ポ

うっ
今!?

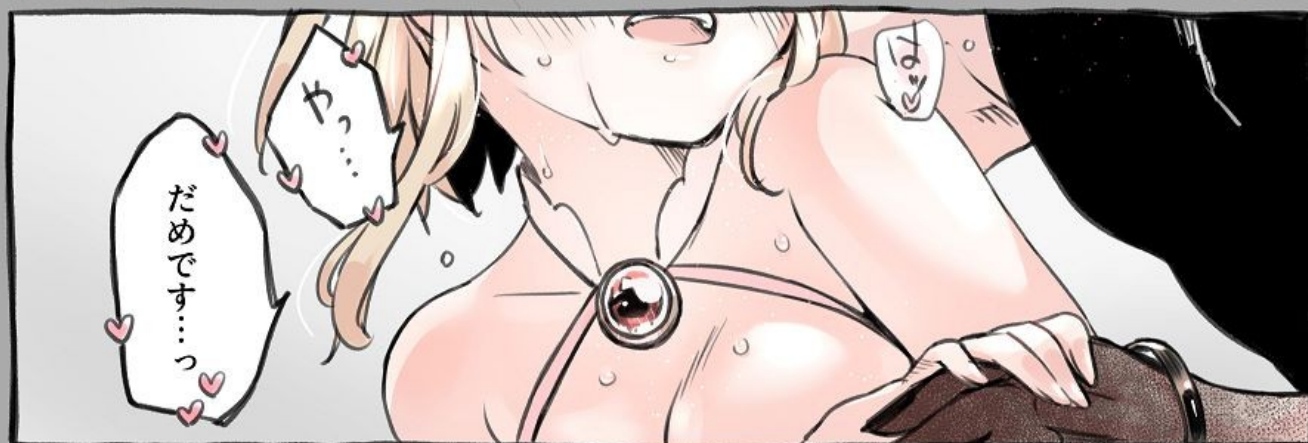
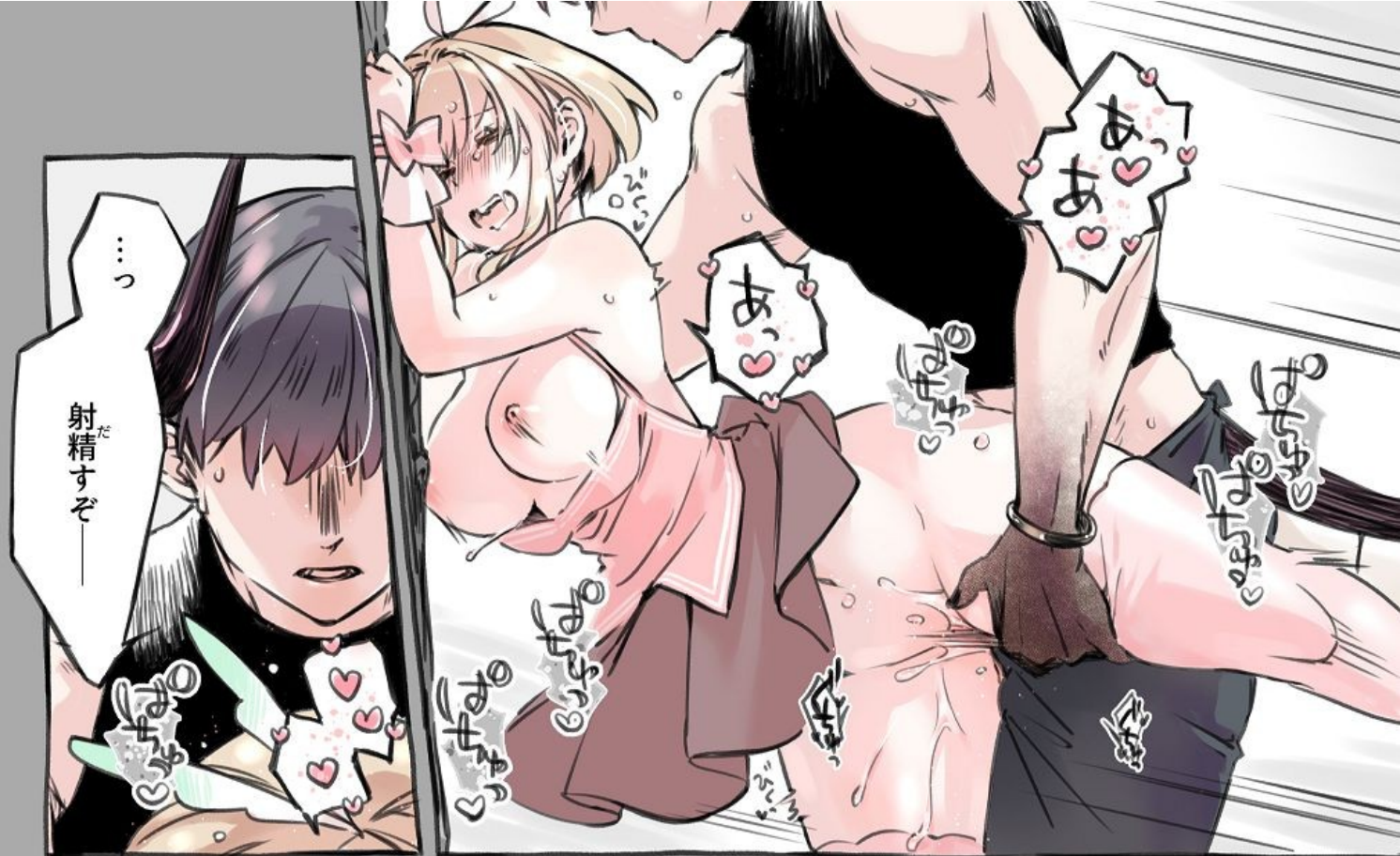
は
なして
ください





俺は
ずっと

この時を
待っていたんだ





つづきは

ベッドで...♡



という夢を観た

続き
するか

そんな事
言ってます
私!!



※本編内で一度も「魔法少女衣装のままでえっち」のシーンがなかったので
どうせなら描いておかねば…という使命感によるおまけ漫画
ヴィヴさんは実際、魔法少女衣装のまま抱きたい欲はあったと思う

Thank you!!



※年始のご挨拶絵のきままま部分の抜粋